

SARSコロナウイルス抗原キット イムノエース[®] SARS-CoV-2 Saliva 10テスト (2次元コード付)

唾液専用

**2次元
コード付**

体外診断用医薬品
使用に関しては添付文書をよくお読みください



■テストプレート
(写真は陽性例です)



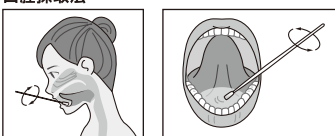
■キット全体写真 (10テスト包装)

操作方法

1 検体採取

以下のいずれかの方法で採取します。

口腔採取法



舌先を上あごに押し当て口腔底に唾液を溜めます。溜めた唾液にキット付属の綿棒を10秒以上浸し、その後5回以上回転させながら綿棒全体に浸みわたらせてください。

容器採取法

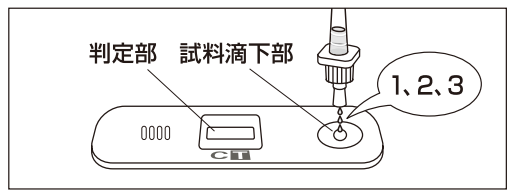


滅菌容器等に1~2mL程度の唾液を採取します。採取後、キット付属の綿棒を唾液に浸し、回転させながら綿棒全体に浸みわたらせてください。

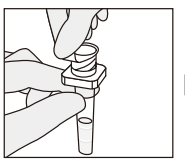
ご注意:
唾液採取容器はキットに含まれておりません。

3 試料滴下

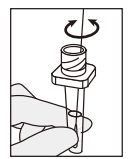
検体抽出液の容器の中ほどをつまみ、テストプレートの試料滴下部に試料3滴を滴下します。



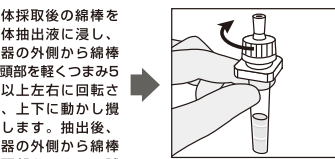
2 試料調製



検体抽出液の容器のアルミシールを液が飛び散らないように剥がします。



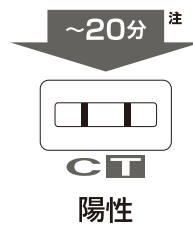
料を絞り出すように綿棒を引き抜き、試料とします。



検体採取後の綿棒を検体抽出液に浸し、容器の外側から綿棒の頭部を軽くつまみ5回以上左右に回転させ、上下に動かし攪拌します。抽出後、容器の外側から綿棒の頭部をつまみ、試料抽出液の容器の上端に付属のノズルを被せてしっかりと閉めます。

4 判定

注)20分より前でも判定部[T]及び[C]の両方にラインが認められた場合には陽性と判定してください。



陽性



陰性

製品概要

| 製品名 | イムノエース [®] SARS-CoV-2 Saliva | (別売品) 唾液採取用容器 |
|----------|---------------------------------------|---------------|
| 製造販売承認番号 | 30400EZX00024000 | - |
| 規格 | 10テスト (2次元コード付) | 10本 |
| カタログ番号 | IASS2120 | ACSW7019 |
| キットの構成 | テストプレート | 10個 |
| | 検体抽出液 | 10本 |
| | (付属品) 綿棒 (スワブ) | 10本 |
| | (付属品) ノズル | 10個 |
| | 唾液採取用容器 | - |
| 貯蔵方法 | 2~30℃で保存 | - |
| 判定時間 | ~20分* | - |

*20分より前でも判定部[T]及び[C]の両方にラインが認められた場合には陽性と判定してください。



(別売品) 唾液採取用容器

ご注意: イムノエース[®] SARS-CoV-2 Saliva 10テスト (2次元コード付) に唾液採取用容器は付属しておりません。容器採取法で検体を採取する場合は別売の唾液採取用容器、またはご施設でお持ちの滅菌容器等をご使用ください。

検体採取時の注意

- (1) 採取した検体は、できる限り早く添付文書に記載の【用法・用量 (操作方法)】に従い試料調製し、検査を行ってください。
- (2) 検体は感染の危険性があるものとして、十分に注意して取扱ってください。
- (3) 飲食や歯磨き、うがい直後の唾液採取はウイルスの検出に影響を与える可能性があるため、目安として飲食や歯磨きを行った後30分以上の時間を空けてください。
- (4) 唾液検体に唾液等の粘性成分が多量に含まれると反応に影響を与える可能性があるため、自然に徐々に流出する唾液を滅菌容器等又は口腔底に溜めてください。
- (5) 脱水等により唾液が出にくい被検者より採取した唾液を用いた場合、正確な結果を得られない可能性があります。

重要な基本的注意

- 本品の判定が陰性であっても、SARS-CoV-2 感染を否定するものではありません。
- 検体採取及び取扱いについては、必要なバイオハザード対策を講じてください。



製造販売元
株式会社 タウンズ
〒410-2325 静岡県伊豆の国市神島761番1
[HP] <https://www.taunz.co.jp/>

お問い合わせ先
お客様専用フリーダイヤル
0120-048-489
営業本部 受付時間/9:00~17:00 (土日・祝日・弊社休業日を除く)